

九州沖縄土を考える会 2026年度 総会・研修会を開催しました。

2026年3月4日

九州沖縄土を考える会は2月16日・17日の二日間にわたり、総会・研修会を開催しました。今回は、福岡県鞍手町の遠藤農産様の圃場をお借りし、乾田直播機械体系の実演会を行いました。トラクターメーカーや乾田直播関連の作業機・資材を取り扱う企業数社にもご協力いただき、総勢87名の参加者が集まりました。

冒頭では、牧野会長より協力企業への感謝が述べられた後、「これまでの稲作のやり方を大きく変える可能性のある乾田直播における、機械体系の勉強をしようということで今回の企画を行いました」との挨拶がありました。

実演会では、各企業からの製品説明とともに実演を行った後、試乗時間が設けられました。二毛作地域で効率的に作業を行う複合作業機（攪拌＋播種）をはじめ、乾直体系作業機13台が一堂に会し、参加者からは「トラクターと作業機がマッチングした状態で見られることで、次に何を導入しようかと想像が膨らみ、ワクワクする」といった声が聞かれました。



牧野会長



遠藤農産 遠藤様



懇親会



お土産交換会



↑景品を賭けた
ジャンケン大会の様子

実演会終了後は、北九州市の小倉リーセントホテルへ移動し、懇親会を開催しました。懇親会では、地元のおすすめの一品を持ち寄る「お土産交換」も行われました。ご自身の圃場で採れた野菜やお米を持参される方もおり、一言コメントでは「同じ作物を育てる生産者のものを食べ比べることで、自分の作物を客観的に見る機会になる」と笑顔で話されていました。

懇親会後は、ホテルの部屋にて二次会も開催しました。その後、小倉の街へ繰り出した方もいたそうで、夜更けまで語り合う交流の場となりました。

翌日は総会が行われ、2025年度の活動報告および収支報告がなされました。その後、2026年度の活動に向け、「こんなことに取り組みたい」という企画案があればぜひ提案してほしい旨が役員から伝えられ、全日程を終了しました。



総会

